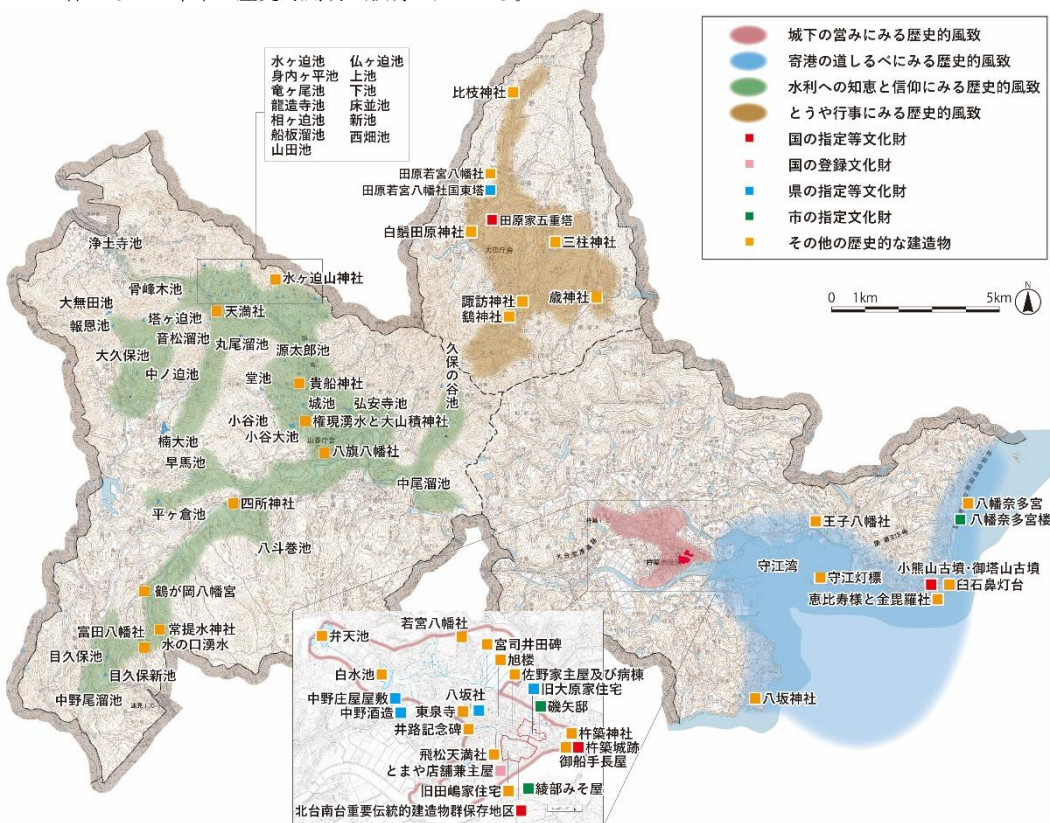


杵築市の維持向上すべき歴史的風致

計画期間：令和3年（2021）～令和12年（2030）

本市は、伊予灘、別府湾を望む海岸線となどらかな山々が囲む豊かな自然環境を有している。高低差のある地形をいかした杵築城の城下町では、武家屋敷、町家、社寺等が往時を物語り、城下町一帯の風情を伝えると同時に、天神祭りや祇園祭、屋敷祭り等の多彩な祭事が受け継がれている。城下は藩政期を礎とする水利をいかし、人々が営みを続けている。海岸部では船からの道しるべとして古墳や鳥居、灯台が守られてきた。また、市内には、祭事や溜池の連携等貴重な水利をいかした営み、集落の結びつきにより維持されようや行事も息づいている。

このような歴史的な建造物と歴史や伝統を反映した活動が一体となって本市の歴史的風致が形成されている。



図：歴史的風致の位置

1. 城下の営みにみる歴史的風致

新年の屋敷祭り、夏の天神祭り、祇園祭りといった祭事が、地割を維持した城下町の町並みを舞台として受け継がれている。また、杵築藩主松平英親が築造した白水池と数々の井手や水路など藩政期を礎とした水利により、地域の人々は生業を続けるとともに、水利に関わる建造物の維持管理や、若宮八幡社での御田植祭、若宮祭、亥の子行事等、農耕にまつわる文化や営みが継承され、歴史的風致を形成している。



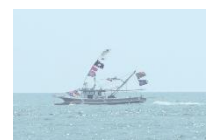
天神祭り（飾山）



若宮八幡社の若宮祭

2. 寄港の道しるべにみる歴史的風致

別府湾と守江湾は、古来から豊かな漁場や海上交通の要衝として重要な機能を担ってきた。漁師や海上を行き交う人々は海から見える古墳や灯台、鳥居等を目印とした。また、八幡祭多宮の夏越大祭や王子八幡社の夏祭、八坂神社の祇園祭り等では、豊漁や航海安全を祈り、海との関りが深い信仰も受け継がれている。海を通じた人々の営みが道しるべとなる建造物や町並みと一体となり歴史的風致を形成している。



海上からみた小瀬山古墳と御塔山古墳 夏越祭（漁船パレード）



3. 水利への知恵と信仰にみる歴史的風致

水の確保が厳しい自然環境のなかで、人々は工夫を凝らし、営みを続けてきた。山香地域には森林や田園に囲まれて神社が点在し、柴や神楽等が、五穀豊穡のために恵みの水を求めた人々の祈りを今に伝えている。

いくつもの溜池を連携させ、山間部から森林の栄養分を含んだ水を平地へと運ぶ連携溜池は人々によって大切に利用され、現在も多く地域に潤いを与えている。



追田池



立石楽（道楽）神輿の先導

4. とうや行事にみる歴史的風致

とうや行事は、氏子の人々から成る神元という組織によって受け継がれてきた。行事は、神元による神社祭事の準備にはじまり、祭事中には神元が一堂に会す神元座が厳かな雰囲気の中神社で執り行われるほか、集落の人々や、稲穂色づく田園、あちらこちらに残る石造物を背景として御神幸が行われる。

とうや行事が神社や石造物、集落の町並と一体となって、伝統的な信仰を反映した歴史的風致を形成している。



白瀬田原神社のとうや行事

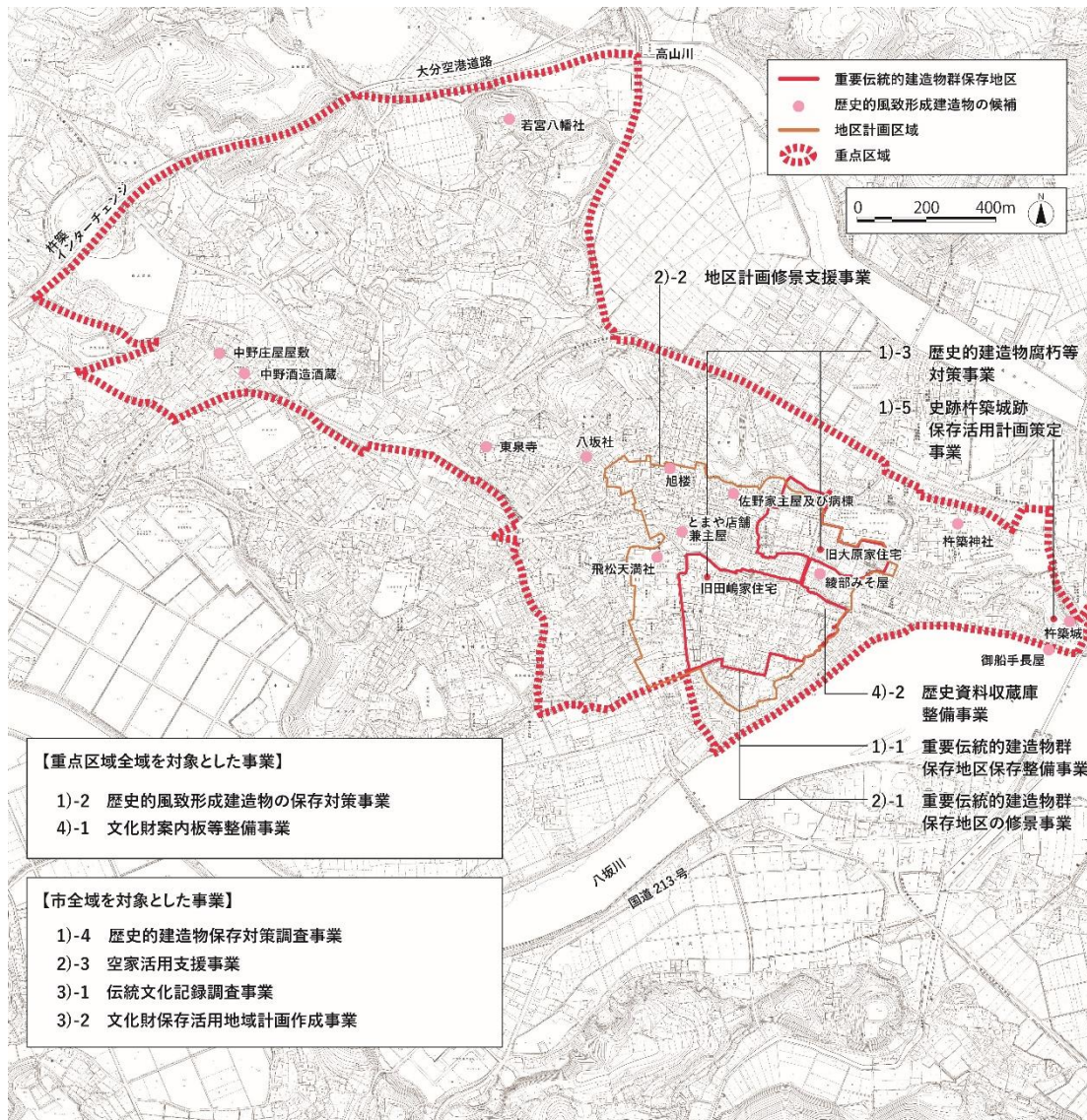


田原若宮八幡社のとうや行事

杵築市の重点区域における事業概要

重点区域の名称：城下重点区域

面積：約248ha



【重点区域全域を対象とした事業】

- 1)-2 歴史的風致形成建造物の保存対策事業
- 4)-1 文化財案内板等整備事業

【市全域を対象とした事業】

- 1)-4 歴史的建造物保存対策調査事業
- 2)-3 空家活用支援事業
- 3)-1 伝統文化記録調査事業
- 3)-2 文化財保存活用地域計画作成事業

図：事業の位置

1) 歴史的な建造物の保存・活用に関する事業

1)-2 歴史的風致形成建造物の保存対策事業

歴史的風致を形成する建造物を良好な状態で維持するため、歴史的風致形成建造物に指定した建造物の保存修理を実施する。これにより、歴史的な建造物の保存・活用を推進する。

歴史的風致形成建造物の候補 ▶



2) 歴史的な建造物を取り巻く環境の保全と形成に関する事業

2)-2 地区計画修景支援事業

重点区域内にある地区計画区域内において、城下町にふさわしい景観、親しみと愛着の持てる町並みの形成を図るため、建築物の外観に関するルールを設け、修景を支援する。これにより、歴史的な建造物と一体となった良好な環境の形成を推進する。

修景した建築物 ▶



3) 歴史や伝統を反映した人々の活動の継承に関する事業

3)-1 伝統文化記録調査事業

地域で受け継がれている祭事等（指定文化財又は未指定文化財）について記録調査を行う。この結果をもとに学識経験者等の協力を得て報告書等を作成し、伝統文化の継承を図る。

伝統的な亥の子行事 ▶



4) 歴史文化の周知と交流に関する事業

4)-2 歴史資料収蔵庫整備事業

杵築の城下町全体のガイダンス拠点である「きつき城下町資料館」において歴史資料を保管する収蔵場所の整備を行う。資料の適正な調査・研究と併せて一般公開を行うことで、来訪者への歴史的風致の周知を図る。

きつき城下町資料館 ▶

